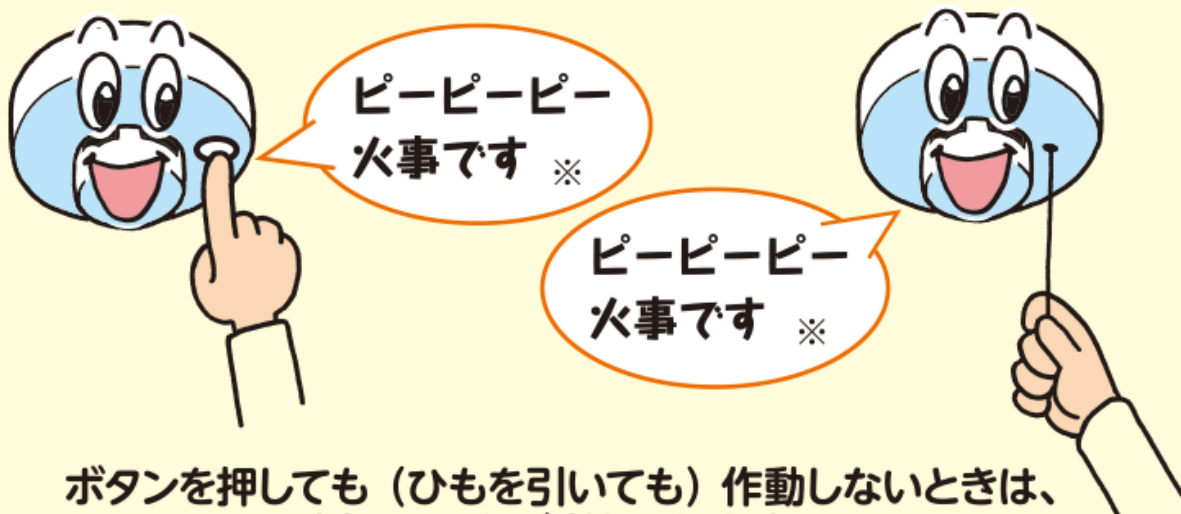


住宅用火災警報器の作動確認方法

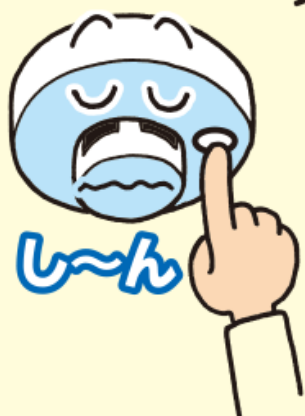
住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときに住宅用火災警報器がきちんと働くよう、日頃から作動確認とお手入れをしておきましょう。

作動確認のしかた

正常なら以下のように鳴ります。



ボタンを押しても（ひもを引いても）作動しないときは、以下のことが考えられます。



- ▶電池は、きちんとセットされているかご確認ください。
- ▶それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

また、「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。



「電池切れに注意！」定期的に作動確認をしましょう。

住宅用火災警報器は電池が切れると作動しなくなります。

定期的に点検ボタンを押すなどして作動確認を行いましょう。 ※この警報音は代表例です。

(出典) 一般社団法人 日本火災報知機工業会